

根来山げんきの森だより127号

根来山げんきの森倶楽部
<http://genkinomori.jp/>

げんきの森9・10月のお知らせ

○10/2(木),3(金) 園内草刈り

○アケビが沢山実りました

管理棟裏のアケビ棚に今年も沢山実がなっています。残念ながら味見はあと半月ほど待って下さい。パツクリと実が開けば食べ頃です。

アケビ棚には、アケビ、ミツバアケビ、ムベが競い合っています。

ムベは常緑で熟しても実が開かないのが特徴です。

棚の実が熟せば、是非味見してみてください。



園内の草刈りをおこないます。特に、根来寺墓地から大谷新池への歩道、土仏線で作業します。

エンジン付き刈り払い機を使いますので、作業をしている者には周囲の音が聞き取りにくくなります。散策途中に出会った場合は、少し距離を置いて通っていただくようお願いします。

○遊歩道の不都合

公園内を散策していて、道が荒れているところ、草が生い茂って歩きにくいところがありましたら管理棟までお知らせ下さい。

このところイノシシが遊歩道の側で大きな穴を掘ったりしています。雨で土砂が落ちてきているところもあり、順次補修しているところです。

根来山の草木 ヌスビトハギ(マメ科)

今年の中秋の名月はいつもより大きいスーパームーンとのこと。きれいな満月を堪能できました。

月見につきものの一つにハギがあります。私たちが見慣れているハギは1.5mほどになってほうき状に茂るイメージですが、今回ご紹介するヌスビトハギはハギの仲間ではありますが、おなじみのハギたちとはかなりイメージは違います。

高さは大きなものでも1m程度まで。ハギらしい形の小さなピンクの花を咲かせますが、1年生の草本なのでハギのように毎年同じ株から茎を伸ばすようなことはありません。国内では北海道から沖縄まで見られ、中国や台湾、韓国にも分布しています。



ヌスビトハギとはおかしな名前です。実の形が盗人の足跡の形に似ているところからつけられたということです。

実是一般的に「ひつつき虫」と呼ばれるタイプの実です。実の表面に細かなカギ状の毛が密生していて、これで衣服などにくっつきます。生育地域を広げるため、動物の体にタネを付けて遠くまで運んでもらう戦略なのです。

明るい空き地を好む植物なので歩道や管理車道沿いに見られます。





根来山げんきの森

9月～10月の催し

昆虫調査隊員募集中:基本的に子どもを中心

に、その保護者と活動しています。活動日は毎月第2日曜日。昆虫の好きな方は参加してみてください。

倶楽部員募集中: 私たちと一緒に、森林公園の整備やいろいろな活動をする仲間を求めています。

写真(A4)募集中: 根来山げんきの森で撮った写真を募集しています。管理棟入り口に展示します。

10/4(土) 自然観察会

森にも秋の気配

……森の先達と秋を観て歩きましょう。

日時：9月6日(土)13:00～

参加費：200円 (小学生以上)

申し込み：当日でも結構です。管理棟へお申し込み



9/3の自然観察会より



ヒメホソアシナガバチの巣

10/5(日)ふれあいの森プレーパーク

--森で遊ぼう-- 毎月第1日曜日は「森で遊ぶ日」

今回は10月5日です。お茶とお弁当を持って来て、のんびり遊んで下さい。

日時：10月5日(日)10時～15時 (受付14時まで)

都合のいいときに来て遊んで下さい。

参加費：一人100円 (保険料として)

根来山げんきの森倶楽部の活動と催し

9月17日(水)10:00～里地調査(植物)

20日(土) 9:00～近大貸山

21日(日) 9:30～定例活動

27日(土) 9:30～竹細工同好会

10月 2日-3日 8:00～草刈り

4日(土)13:00～自然観察会

17:00～ 運営会

5日(日)10:00～プレーパーク

12日(日)10:00～昆虫調査隊

13日(月) 9:00～ウシガエル駆除

19日(日) 9:30～定例活動・

ネイチャーゲーム

23日(木)13:00～恵み体験(調月小)

25日(土) 9:30～竹細工同好会

それぞれの活動のお問い合わせは事務局または管理棟(Tel&FAX0736-61-7233)まで。火曜定休日
事務局E-mail: forest-o@ares.eonet.ne.jp

8月作業日誌より (8/17遊歩道補修)

近畿大学社会奉仕実習の学生(女子2名、男子4名)の参加を得て倶楽部員6名 合計12名で遊歩道の補修整備を行いました。お盆は過ぎましたが、相変わらず夏の暑い盛りで、曇天で直射日光こそ免れたとはいえ、湿度が高く大汗をかきながらの作業となりました。

第二駐車場の丸太置場から適当な材料を切って現場に運びましたが、午前中の作業がけっこうはかどり昼からは現場調達の材も使用してみんなで頑張りました。

近大の学生諸君も、かなりしんどい杭打ち等に女子学生も含めて積極的に参加してくれて、汗を飛ばして「ブラジルまで届け!!」と冗談をいいながら“杭をドツいたり”して楽しくみんなで働きました。遊歩道の補修整備は今後も延々と続きますが、単純な作業に関わらず若い力の参加で非常に楽しく作業を終える事が出来ました。

参加の近大の学生さん及び倶楽部員の皆様お疲れさまでした。